

新規採用・削除医薬品等通知

新規採用医薬品通知

(薬品名)	ミネプロ OD錠 2.5mg・5mg
(英名)	Esaxerenone
(規格・含有量)	1錠中エサキセレノン 2.5mg・5mg
(一般名)	エサキセレノン
(メーカー名)	第一三共
【薬価収載日】	2022年5月
【薬価】	2.5mg;91.60円・5mg;137.40円
【薬効コード】	2149
【薬効分類名】	選択的ミネラルコルチコイド受容体ブロッカー
効能・効果	高血圧症
用法・用量	通常、成人にはエサキセレノンとして2.5mgを1日1回経口投与する。なお、効果不十分な場合は、5mgまで増量することができる。
禁忌	本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 高カリウム血症の患者もしくは本剤投与開始時に血清カリウム値が5.0mEq/Lを超えている患者[高カリウム血症を増悪させるおそれがある。] 重度の腎機能障害(eGFR 30mL/min/1.73m ² 未満)のある患者 カリウム保持性利尿剤(スピロラクトン、トリアムテレン、カンレノ酸カリウム)、アルドステロン拮抗剤(エプレレノン)又はカリウム製剤(塩化カリウム、グルコン酸カリウム、アスパラギン酸カリウム、ヨウ化カリウム、酢酸カリウム)を投与中の患者
相互作用	血清カリウム値が上昇するおそれ カリウム保持性利尿剤(スピロラクトン、トリアムテレン、カンレノ酸カリウム)、アルドステロン拮抗剤(エプレレノン)、カリウム製剤(塩化カリウム、グルコン酸カリウム、アスパラギン酸カリウム、ヨウ化カリウム、酢酸カリウム)、アンジオテンシン変換酵素阻害剤(イミダプリル塩酸塩、エナラプリルマレイン酸塩等)、アンジオテンシンⅡ受容体拮抗剤(オルメサルタンメドキシミル、アジルサルタン、テルミサルタン等)、アリスキレンフマル酸塩、シクロスポリン、タクロリムス、ドロスピレノン配合剤、強いCYP3A阻害剤(イトラコナゾール、クラリスロマイシン等)、 本剤の作用減弱のおそれ 強いCYP3A誘導剤(リファンピシン、フェニトイン、カルバマゼピン等、セイヨウオトギリソウ(St. John's Wort、セント・ジョーンズ・ワート)含有食品) リチウム中毒を起こすおそれ リチウム製剤(炭酸リチウム) 本剤の作用減弱や、腎機能障害患者で高カリウム血症があらわれるおそれ 非ステロイド性消炎鎮痛剤(インドメタシン等) ミトタンの作用を阻害するおそれ ミトタン

副作用	重大な副作用 高カリウム血症
-----	-----------------------

(薬品名)	ビレーズトリエアロスフィア 120 吸入
(英名)	Budesonide/Glycopyrronium Bromide/Formoterol Fumarate Hydrate
(規格・含有量)	1 回噴霧量(送達量): ブデソニド 160 μ g、グリコピロニウム臭化物 9.0 μ g(グリコピロニウムとして 7.2 μ g)、ホルモテロールフマル酸塩水和物 5.0 μ g(ホルモテロールフマル酸塩として 4.8 μ g)
(一般名)	ブデソニド/グリコピロニウム臭化物/ホルモテロールフマル酸塩水和物
(メーカー名)	アストラゼネカ
【薬価収載日】	2022 年 5 月
【薬価】	1 キット 8,771.90 円
【薬効コード】	2290
【薬効分類名】	COPD 治療配合剤
効能・効果	慢性閉塞性肺疾患(慢性気管支炎、肺気腫)の諸症状の緩解(吸入ステロイド剤、長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入 β 2 刺激剤の併用が必要な場合)
用法・用量	通常、成人には、1 回 2 吸入(ブデソニドとして 320 μ g、グリコピロニウムとして 14.4 μ g、ホルモテロールフマル酸塩として 9.6 μ g)を 1 日 2 回吸入投与する。
禁忌	閉塞隅角緑内障の患者 [抗コリン作用により、眼圧が上昇し症状を増悪させるおそれがある。] 前立腺肥大等による排尿障害がある患者 [抗コリン作用により、尿閉を誘発するおそれがある。] 有効な抗菌剤の存在しない感染症、深在性真菌症の患者[ステロイドの作用により症状を増悪するおそれがある。] 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
相互作用	副腎皮質ステロイド剤を全身投与した場合と同様の症状があらわれるおそれ CYP3A4 阻害剤 (イトラコナゾール等) 不整脈、場合によっては心停止を起こすおそれ カテコールアミン(アドレナリン、イソプレナリン等) 低カリウム血症による不整脈を起こすおそれ キサンチン誘導体(テオフィリン、アミノフィリン等)、全身性ステロイド(プレドニゾン、ベタメタゾン等)、利尿剤(フロセミド等) ホルモテロールの作用を減弱するおそれ β 遮断剤(アテノロール等) QT 間隔が延長され心室性不整脈等のリスクが増大するおそれ QT 間隔延長を起こすことが知られている薬剤(抗不整脈剤、キニジン、プロカインアミド、ジソピラミド等、三環系抗うつ剤等、イミプラミン等)
副作用	重大な副作用 心房細動、重篤な血清カリウム値の低下

(薬品名)	オゼンピック皮下注 2mg 劇
(英名)	Semaglutide (Genetical Recombination)
(規格・含有量)	1 筒(1.5mL)中セマグルチド(遺伝子組換え)2.01mg
(一般名)	セマグルチド(遺伝子組換え)
(メーカー名)	ノボ ノルディスク ファーマ
【薬価収載日】	2022 年 5 月
【薬価】	1 筒 11,008 円
【薬効コード】	2499
【薬効分類名】	2 型糖尿病治療剤 持続性 GLP-1 受容体作動薬
効能・効果	2 型糖尿病
用法・用量	通常、成人には、セマグルチド(遺伝子組換え)として週 1 回 0.5mg を維持用量とし、皮下注射する。ただし、週 1 回 0.25mg から開始し、4 週間投与した後、週 1 回 0.5mg に増量する。なお、患者の状態に応じて適宜増減するが、週 1 回 0.5mg を 4 週間以上投与しても効果不十分な場合には、週 1 回 1.0mg まで増量することができる。
禁忌	本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 糖尿病性ケトアシドーシス、糖尿病性昏睡又は前昏睡、1 型糖尿病の患者[インスリン製剤による速やかな治療が必須となるので、本剤を投与すべきでない。] 重症感染症、手術等の緊急の場合[インスリン製剤による血糖管理が望まれるので、本剤の投与は適さない。]
相互作用	低血糖症の発現に注意 糖尿病用薬(ビグアナイド系薬剤、スルホニルウレア剤、速効型インスリン分泌促進剤、 α -グルコシダーゼ阻害剤、チアゾリジン系薬剤、DPP-4 阻害剤、SGLT2 阻害剤、インスリン製剤等)
副作用	重大な副作用 低血糖、急性膵炎

(薬品名)	サムタス点滴静注用 8mg 劇 市販直後調査 2022 年 5 月～11 月
(英名)	Tolvaptan Sodium Phosphate
(規格・含有量)	1 バイアル中トルバプタンリン酸エステルナトリウム 8.56mg
(一般名)	トルバプタンリン酸エステルナトリウム
(メーカー名)	大塚製薬
【薬価収載日】	2022 年 5 月
【薬価】	1 バイアル 1,160 円
【薬効コード】	2139
【薬効分類名】	V ₂ -受容体拮抗剤
効能・効果	ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留
用法・用量	通常、成人にはトルバプタンリン酸エステルナトリウムとして 16mg を 1 日 1 回 1 時間かけて点滴静注する。
禁忌	本剤の成分又は類似化合物(トルバプタン等)に対し過敏症の既往歴のある患者 無尿の患者[本剤の効果が期待できない。] 高ナトリウム血症の患者[本剤の水利尿作用により高ナトリウム血症が増悪するおそれがある。] 妊婦又は妊娠している可能性のある女性
相互作用	本剤の作用増強のおそれ CYP3A4 阻害作用を有する薬剤(イトラコナゾール、フルコナゾール、クラリスロマイシン等)、グレープフルーツジュース、P 糖蛋白阻害作用を有する薬剤(シクロスポリン等) 本剤の作用減弱のおそれ CYP3A4 誘導作用を有する薬剤(リファンピシン等、セイヨウオトギリソウ(St. John's Wort、セントジョーンズワート)含有食品) 他剤の作用増強のおそれ ジゴキシン 血清カリウム濃度が上昇するおそれ カリウム製剤、カリウム保持性利尿薬(スピロラクトン、トリアムテレン等)、抗アルドステロン薬(エプレレノン等)、アンジオテンシン変換酵素阻害薬(エナラプリルマレイン酸塩等)、アンジオテンシン II 受容体拮抗薬(ロサルタンカリウム等)、レニン阻害薬(アリスキレンフマル酸塩等) バソプレシン誘導体の止血作用が減弱するおそれ バソプレシン誘導体(デスマプレシン酢酸塩水和物等)
副作用	重大な副作用 腎不全、血栓塞栓症、高ナトリウム血症、急激な血清ナトリウム濃度上昇、急性肝不全、肝機能障害、ショック、アナフィラキシー、過度の血圧低下、心室細動、心室頻拍、汎血球減少、血小板減少、高カリウム血症、肝性脳症

削除医薬品通知

ミネプロ錠 2.5mg・5mg	7月1日削除
ビレーズトリエアロスフィア 56 吸入	7月1日削除
オゼンピック皮下注 1.0mgSD	7月1日削除

後発医薬品採用通知

変更後	変更前
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>在庫消尽後</u> テオフィリン徐放 U 錠 200mg「トーワ」 	ユニフィル LA 錠 200mg

供給不足及び販売中止による医薬品変更通知

変更後	変更前
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>在庫消尽後</u> ブスコパン錠 10mg 	ブチルスコポラミン臭化物錠 10mg「ツルハラ」

販売名変更医薬品通知

変更後	変更前
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>在庫消尽後</u> 乳酸カルシウム「VTRS」原末 	乳酸カルシウム「ファイザー」原末
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>6月24日変更済</u> 炭酸水素ナトリウム錠 500mg「VTRS」 	炭酸水素ナトリウム錠 500mg「ファイザー」

適応追加通知

カナグル錠 100mg	<p>【効能・効果】</p> <p>2 型糖尿病</p> <p>2 型糖尿病を合併する慢性腎臓病</p> <p>ただし、末期腎不全又は透析施行中の患者を除く。</p> <p>【用法・用量】</p> <p>通常、成人にはカナグリフロジンとして 100mg を 1 日 1 回朝食前又は朝食後に経口投与する。</p>
ベオピュ硝子体内注射用 キット 120mg/mL	<p>【効能・効果】</p> <p>中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性</p> <p>糖尿病黄斑浮腫</p> <p>【用法・用量】</p> <p>〈糖尿病黄斑浮腫〉</p> <p>プロルシズマブ(遺伝子組換え)として 6mg(0.05mL)を 6 週ごとに 1 回、通常、連続 5 回(導入期)硝子体内投与するが、症状により投与回数を適宜減じる。その後の維持期においては、通常、12 週ごとに 1 回、硝子体内投与する。なお、症状により投与間隔を適宜調節するが、8 週以上あけること。</p> <p>〈他〉省略</p>
キュビシン静注用 350mg	<p>【効能・効果】</p> <p>〈適応菌種〉</p> <p>ダプトマイシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)</p> <p>〈適応症〉</p> <p>敗血症、感染性心内膜炎、深在性皮膚感染症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染</p> <p>【用法・用量】</p> <p>小児</p> <p>〈敗血症〉</p> <p>通常、ダプトマイシンとして以下の用法及び用量に従い投与する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12 歳以上 18 歳未満:1 日 1 回 7mg/kg を 24 時間ごとに 30 分かけて点滴静注 ・7 歳以上 12 歳未満:1 日 1 回 9mg/kg を 24 時間ごとに 30 分かけて点滴静注 ・1 歳以上 7 歳未満:1 日 1 回 12mg/kg を 24 時間ごとに 60 分かけて点滴静注 <p>〈深在性皮膚感染症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染〉</p> <p>通常、ダプトマイシンとして以下の用法及び用量に従い投与する。</p>

	<p>・12歳以上18歳未満:1日1回5mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注</p> <p>・7歳以上12歳未満:1日1回7mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注</p> <p>・2歳以上7歳未満:1日1回9mg/kgを24時間ごとに60分かけて点滴静注</p> <p>・1歳以上2歳未満:1日1回10mg/kgを24時間ごとに60分かけて点滴静注</p> <p>〈他〉省略</p>
マヴィレット配合錠	<p>【効能・効果】</p> <p>C型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善</p> <p>【用法・用量】</p> <p>〈セログループ1(ジェノタイプ1)又はセログループ2(ジェノタイプ2)のC型慢性肝炎の場合〉</p> <p>通常、成人、12歳以上の小児及び3歳以上12歳未満かつ体重45kg以上の小児には1回3錠(グレカプレビルとして300mg及びピブレンタスビルとして120mg)を1日1回、食後に経口投与する。投与期間は8週間とする。なお、C型慢性肝炎に対する前治療歴に応じて投与期間は12週間とすることができる。</p> <p>〈セログループ1(ジェノタイプ1)又はセログループ2(ジェノタイプ2)のC型代償性肝硬変の場合〉</p> <p>〈セログループ1(ジェノタイプ1)又はセログループ2(ジェノタイプ2)のいずれにも該当しないC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変の場合〉</p> <p>通常、成人、12歳以上の小児及び3歳以上12歳未満かつ体重45kg以上の小児には1回3錠(グレカプレビルとして300mg及びピブレンタスビルとして120mg)を1日1回、食後に経口投与する。投与期間は12週間とする。</p>
ジクトルテープ 75mg	<p>【効能・効果】</p> <p>各種がんにおける鎮痛</p> <p>腰痛症、肩関節周囲炎、頸肩腕症候群及び腱鞘炎における鎮痛・消炎</p> <p>【用法・用量】</p> <p>〈腰痛症、肩関節周囲炎、頸肩腕症候群及び腱鞘炎における鎮痛・消炎〉</p> <p>通常、成人に対し、1日1回、1枚(ジクロフェナクナトリウムとして75mg)又は2枚(ジクロフェナクナトリウムとして150mg)を胸部、腹部、上腕部、背部、腰部又は大腿部に貼付し、1日(約24時間)毎に貼り替える。</p> <p>〈他〉省略</p>
ノイトロジン注 100μg 250μg	<p>【効能・効果】</p> <p>造血幹細胞の末梢血中への動員</p> <p>造血幹細胞移植時の好中球数の増加促進</p> <p>がん化学療法による好中球減少症</p> <p>骨髄異形成症候群に伴う好中球減少症</p> <p>再生不良性貧血に伴う好中球減少症</p> <p>先天性・特発性好中球減少症</p> <p>ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染症の治療に支障を来す好中球減少症</p>

	<p>免疫抑制療法(腎移植)に伴う好中球減少症 再発又は難治性の急性骨髄性白血病に対する抗悪性腫瘍剤との併用療法</p> <p>【用法・用量】</p> <p>〈再発又は難治性の急性骨髄性白血病に対する抗悪性腫瘍剤との併用療法〉 成人、小児に対し、通常、フルダラビン、シタラビン等の抗悪性腫瘍剤併用化学療法の開始前日から併用化学療法終了日まで(通常5~6日間)連日。皮下投与又は静脈内投与(点滴静注を含む) 5 μg/kg1日1回。</p> <p>〈他〉省略</p>
<p>グランシリンジ 75 150</p>	<p>【効能・効果】</p> <p>造血幹細胞の末梢血中への動員 造血幹細胞移植時の好中球数の増加促進 がん化学療法による好中球減少症 ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染症の治療に支障を来す好中球減少症 骨髄異形成症候群に伴う好中球減少症 再生不良性貧血に伴う好中球減少症 先天性・特発性好中球減少症 神経芽腫に対するジヌツキシマブ(遺伝子組換え)の抗腫瘍効果の増強</p> <p>再発又は難治性の急性骨髄性白血病に対する抗悪性腫瘍剤との併用療法</p> <p>【用法・用量】</p> <p>〈再発又は難治性の急性骨髄性白血病に対する抗悪性腫瘍剤との併用療法〉 通常、フィルグラステム(遺伝子組換え)1日1回 300 μg/m²を、フルダラビン、シタラビン等の抗悪性腫瘍剤併用化学療法の開始前日から併用化学療法終了日まで(通常5~6日間)連日皮下又は静脈内投与(点滴静注を含む)する。なお、状態に応じて適宜減量する。</p>
<p>イマチニブ錠 100mg「NK」</p>	<p>【効能・効果】</p> <p>慢性骨髄性白血病 KIT(CD117)陽性消化管間質腫瘍 フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病 FIP1L1-PDGFRα 陽性の下記疾患 好酸球増多症候群、慢性好酸球性白血病</p> <p>【用法・用量】</p> <p>〈FIP1L1-PDGFRα 陽性の好酸球増多症候群又は慢性好酸球性白血病〉 通常、成人にはイマチニブとして1日1回 100mgを食後に経口投与する。なお、患者の状態により、適宜増減するが、1日1回 400mgまで増量できる。</p> <p>〈他〉省略</p>